

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 93号 通算 157号

2017. 1. 10 (火) 発行

祝 アンサンブルコンテスト県大会出場！

吹奏楽アンサンブルコンテスト略して「アンコン」の県大会、米興吹研の2つのチームが出場することになりました。おめでとう。その2チームに県大会に向けての意気込みを書いてもらいました。こちらの「文奏」も楽しんで下さい。では、どうぞ！

酒田の希望ホールに行くことになりました。木管三重奏で～す□イェーイ□



フルートの私 (IH) とオーボエのWSちゃん、クラリネットで1年生のSRちゃん、の3人で演奏します。曲はM.アーノルド作曲の「木管三重奏のための『ディヴェルティメント』より」です。ディヴェルティメントとは貴族の娯楽の場で演奏される嬉遊曲という意味です。11月半ばぐらいからWSちゃんを中心に練習してきました。本番もいつも通り楽しく吹ければいいなあと思います。本番の演奏順が1番最後なんです□コケたらしょぼいので、大トリにふさわしい

演奏をしてゴールド金賞を獲ってきます自分の持っているものを尽くして、はっとさせるような人の心を掴む音楽をしてきます。(WSちゃん) 進研模試は1教科だけ受けて公欠しまーす。酒田を楽しんできまーす。←酒田は土井先生のご誕生の地。そのような記念すべき所で演奏するのですから大丈V！

この度アンサンブルコンテスト県大会に出場させて頂きます、フルート三重奏です。



アンサンブルメンバーは、1st OH (一組)、2nd SS (二組)、3rd KA (四組) となっております。今回私たちが演奏するのはL.ロレンツォ作曲の『3人のヴィルトゥオーゾのための華麗なる奇想曲』です。ヴィルトゥオーゾというのはイタリア語で「達人」を意味する言葉で、曲の内容を平たく表現すると、3人のめっちゃくちゃ上手いフルート奏者がお互いの技を見せ

つけ合う、というようなものではないでしょうか。とにかく指がもげそうな感じの難しいパッセージばかりで、当初は譜面を見ただけで頭を抱えなくなったのを思い出します。練習中に小指がつったのはいい思い出ですね (遠い目)。

そんなアンサンブルコンテスト県大会とは言いますと、来年1月15日、酒田市の希望ホールで開催されます。1月15日……1月15日ですよ、皆さん。お気づきでしょうか、意識高い系の皆さんならきっとお分かりかとも思いますが、はい。この日は！なんと！センター試験の日ですよ！完全に模試と被ってますよね (白目)!!これは喜ぶべきか悲しむべきか、なかなか悩ましい問題ではありますが、とりあえず応援生徒が誰も来れないことは確定です。当日遠い米沢の地より皆様の声援 (と書いてテレパシーと読む) をお送り頂けたら幸いです。日頃の練習の成果を存分に発揮できるよう、全力を尽くして参ります。どうぞご声援のほど、よろしくお願いします！

2017年「あなたの抱負」を聞かせて下さいⅢ

嬉しいことに、またまた「今年の決意」が届きました。ありがとね！

理系女子 1月5日 21:13

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。去年は高校生活2年目で1年生の時よりも学習面はもちろん、色々な面で成長できた年でした。新年を迎えた今、3年生の1学期ということで、去年よりももっともっと成長して受験生として絶対後悔しない年にすると決めました！そのためには日々の努力が大切になってくると思うので課題の提出はもちろん、「質」に重点を置いていこうと思います。1年後笑っているために、将来夢を叶えるために、新しい自分として頑張っていきます！

文系女子 1月6日 19:44

今年の目標は、毎日内容の濃い勉強をすることです！去年は家に帰っても課題だけやってほかの勉強は出来ていませんでした。今年は課題にもしっかり取り組んで、苦手教科の克服のための勉強も頑張りたいと思います！また部活動もあと半年になったので、悔いの残らないように毎日の練習を全力で取り組みたいと思います！

PS 去年は大変お世話になりました。今年もよろしくお祈りします。

↓ 本文とは関係ありません。



文系男子 1月8日 12:21

〇〇〇〇です！匿名でお願いします。

今年の抱負、いや自分は野望をしたいと思います(野望のほうがかっこいいので)。自分の野望は勉強面でトップに立つことです。興譲館でトップならこの大学でもいけると思うのでこの野望にします。勉強は自分との戦いだといいますが他の人と競った方がわかりやすいので心のなかで勝手に闘争心を燃やしています。特に英語は負けたくないです。そのためにも単語力つけていきます。残り1年とちょっとですがご指導のほどよろしくお願いします。

アンサンブルは重いでエ

イカ文責 横山

アンコンは、地区予選に出場できるチームが制限されており、校内予選を勝ち抜いての地区予選出場、そして県大会出場とお聞きしました。ですから県大会にコマをすすめた左記の2チームは、個々の技量も高く、コンテストでも素晴らしいハーモニーを奏でたのでしょうか。その栄冠と同時に貴女達は、米興そして置賜代表としての「名誉と責任」という重い思いも背負ったこととなります。

私は川西町立新山中吹奏楽部でしたので、アンコンでは金管5重奏や8重奏で地区予選に出場しましたが、ことごとく予選敗退。県大会や東北大会に出場する仲間や他中学生を、悔しさと羨ましさの交じった複雑な気持ちで見送ったことを記憶しています。今回出場する2チーム6名の皆さんは、出場できなかった仲間や地区の高校生の分まで頑張りたいと思うのです。この10年、アンコンで東北大会に出場したチームは無いと記憶しています。45年ぶり「全国選抜大会」に出場する卓球のKY君をはじめ、科学の甲子園3連覇と、米興全体が文武とも熱く燃えています。聴衆・審査員を魅了する演奏で県→東北→全国と続く道を「志高く」威風堂々と歩んでほしいと思います。

今年も沢山いいことが アナタにあるように

この年末・年始にも様々「イイコト」がありました。1組 URさんが「第2回 アルファ化米粉レシピコンテスト」で山形大学工学部から表彰されました。おめでとう。また、同じく1組のMG君は山形大学工学部 城戸先生主催「ウィンターサイエンスキャンプ」に選抜されて、全国の高校生と研究・交流しました。女子生徒も多数参加し「大変有意義なキャンプでした!」と言ったとか言わないとか? また、12月27日には「2学年 大学生による進路講演会」を行いました。講演してくれた先輩達を紹介します。

↓URさん賞状



↓MGくん近影



工学系	O. S さん (金沢大学 理工学部)
	K. T さん (東北大学 工学部)
医学系	N. T さん (東北大学 医学部 医学科)
	K. Y さん (山形大学 医学部 医学科)
医療系	N. Y さん (山形県立保健医療大学 理学療法士学科)
	K. Y さん (山形大学 医学部 看護学科)
薬学系	E. M さん (静岡県立大 薬学部)
経済系	H. Y さん (東北大学 経済学部)
国際系	S. S さん (東京外国語大学)

上記の9名の大学生は「2年前の卒業生」で、いつみ先生や土井先生、私などが担任をした生徒達です。彼ら彼女らは後輩のために!と全国から駆けつけてくれました。関西キャリア研修もそうですが「米興の力になるなら」と快諾・協力頂ける先輩方がいて成り立っています。そう、米興の最も大きな財産は紛れも無く「卒業生」なのです。今回の進路講演会でも、大変有意義なお話をしてくれたと「お聞きして」います。倉田学年諸君ありがとう。2020/01/02 3時に集まろうZ!

お分かりのように、私はこのとき九州にいました。実はこの旅行のことは黙っていたと思っていました。が、進路講演会の折にある学年の先生が「横山先生は海外旅行に行っています」と話したらしく、その噂が東京外国語大 SSさんから流れ流れて我妻へと伝わって来たので訂正しておかんとイカンとなった次第です。なお、SSさんは米興 HPで学年通信を愛読しているとお聞きしました。大変嬉しいことです。本通信は、現2年生諸君と保護者向けではあるけれど「倉田学年諸君」と「石黒学年諸君」のことを思い出しながら書いています。さらには、米興の卒業生や私の友人達が世界のどこかで見てくれるかな?も期待しています。そのような方々から「読んでるよ」とお話されることが喜びです。また、私は本学年通信についてはこのようにも考えるのです。

私はメインストリームへの抵抗というか天邪鬼なのか、「人からこうだろ」と言われるとその逆を進んでしまいます。小学校では皆が野球をしているときに1人釣りをする、ファミコンには一切手を出さずアマチュア無線に走る、パソコンもNECやシャープでなく日立のベーシックマスター。高校では担任から「理系は物理&地理だろ」と言われたので生物&日本史選択。何なのでしょうね。未だにそうですから(東京研修と言われると関西研修とか?)。そのような性格ゆえ「勉強しろ」と言われていたら一生しなかったでしょう。このことに、両親は一切も触れることはありませんでしたから感謝です。二人とも私の性格を見抜いていたか、または日々の生活で精一杯だったのかも知れません。ですから、この通信を「書け!」と言われていたら1号だって出さなかったでしょう。100%個人の趣味だからこそ、ここまで号を重ねることができたと思います。翻れば、このよう

な傾向は誰にでもあることでしょう。「勉強しろ」や「3年0学期だ」、「1年後はセンターだ」と日々話をされていることに抵抗や拒絶もあるでしょう。しかし、それはもう「人ごとでは無い」という前提で考えなければなりません。大学時代、仲間が教員採用試験に向けて勉強しているときも私は遊んでいました。その結果は必然でした。そのとき初めて「自分は現実を直視することやその現実に向かうこと」から逃げていたのだと痛感しました。また、自分の考えだと言いながら「他者の意見に最も流れていたのは自分だった」とも思いました。ものごとには道理があり、メインにはメインである理由があるのです。それは十代の私にはわからなかった事でした。ですが、2年生諸君には伝えたいのです。「家族がアナタを一生面倒見てくれることは叶わないのです。アナタは自分自身の力でゴハンを食べていくのです。アナタの人生はアナタ自身が切り拓くしか無いのです」という事実です。高校卒業後は誰もが「自立」です。自分は何でゴハンを食べるか?その糧となるのが大学での学びであるかもしれません。また、その場合に最初の関門がセンター試験です。しかし畏れることはありません。センター試験のような「万人に公平な試験」のある国に生まれたことに感謝して、ここから1年間戦略を立て誠実な学びで攻略すればいいのです。下記は現3年生の日程です。アナタ達は1日早く平成30年1月13~14日です。史上「最も早い時期のセンター試験」なので、1日でも1時間でも先んじることが大きなアドバンテージです。頑張れ米興2年生! [終]

期 日	出 題 教 科 ・ 科 目	試 験 時 間 (→注1, 2)
平成 29 年 1 月 14 日(土)	地理歴史 公 民	2 科目受験 9:30~11:40 (→注3) 1 科目受験 10:40~11:40 (→注3)
	国 語	13:00~14:20
	外 国 語	【筆記】 15:10~16:30 【リスニング】 「英語」のみ 17:10~18:10
1 月 15 日(日)	理 科 ①	9:30~10:30 (→注4)
	数 学 ①	11:20~12:20
	数 学 ②	13:40~14:40
	理 科 ②	2 科目受験 15:30~17:40 (→注3) 1 科目受験 16:40~17:40 (→注3)